

2006(平成18)年度

入 学 試 験 問 題

刑 法

【注 意 事 項】

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 2ページに問題を掲載しています。試験開始後、そのページを確認し、不鮮明なものがあれば直ちに申し出てください。
- 3 解答用紙は1枚です。解答用紙に受験番号、氏名、科目名、研究科名、専攻名を記入してください。
- 4 解答は、所定の解答用紙に記入してください(裏面も使用可)。
- 5 試験問題の内容等について質問がある場合は、手をあげてください。
- 6 問題冊子の余白等は、適宜利用して構いません。
- 7 試験時間は、60分です。
- 8 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

刑 法 E

Xは、Aに対して公園で2時間にわたり暴行を加えた後に、さらに自宅に連行して45分間暴行を加えていたが、Aはすきを見て、靴下履きのまま逃走した。Xによる追跡から逃れるため、Aは、高速道路に進入し、その直後に、自動車にはねられて死亡するに至った。Xの罪責を論じなさい。